

東日本大震災による学校の被害と対応

被害

2011年3月11日に発生した東日本大震災では、幸いにも市立小・中学校の児童・生徒のけがなど、人的被害は1件も発生しませんでした。学校施設の被害は、壁の仕上げモルタル等のはく離や落下など、何らかの被害が40校を超える学校で発生しましたが、建物の構造的な大きな損傷は受けずにすみました。

課題と対応

地震発生が下校時刻と重なったこと、情報網や交通網が麻痺し、市内で停電が発生したことで、連絡体制が確保できず、学校により対応に違いが生じました。これらの課題を受け、次のような改善を図っていきます。

- ①全校で「緊急対応マニュアル」を作成し、非常災害時には家庭へ確実に引渡しを行い、家族が不在の場合は、学校で保護することを確認する。
- ②「学校一斉送信メール」を全校で活用するなど、緊急時の連絡体制の整備を進める。
- ③教育委員会と学校との通信手段を確保するため、全校にPHS端末を配備する。

受け入れ

今回の震災では被災地から54人の児童・生徒が町田市内21校の小・中学校に転入してきました。卒業生・PTA・地域の方々から、ランドセル、制服、リコーダーなど多くのご支援ご協力をいただき、ありがとうございました。

子どもたちの非行・犯罪被害防止を目的として、飲酒・喫煙防止、薬物乱用防止、万引き防止、インターネット・携帯電話等のハイテク犯罪防止、連れ去り・性被害防止等につながる悪い誘いの断り方などの内容を取り上げています。

【小学校】

月	日	曜日	小学校名
9	6	火	南 第 四
	12	月	小 川
	14	水	鶴 川 第 一
	16	金	南 第 一
	20	火	南 第 三
	22	木	鶴 間
	26	月	小 山 田 南
	27	火	南 つかし野
	29	木	小 山 田
	30	金	本 町 田
10	14	金	大 蔵 川
	22	火	木 曾 境 川
	25	金	南 第 一

【中学校】

月	日	曜日	中学校名
9	28	水	真 光 寺
11	25	金	鶴 川

※なお、この表に掲載のない学校については、すでに実施されました。



子どもたちの健全育成のためにどのような取り組みをすべきなのか、また、子どもたちが安心して生活することができるよう安全な地域社会をつくるためにどうすればよいのかについて、この機会を通して学校とともに考えていただければ幸いです。今後の開催予定は別表のとおりです。多くの皆さまのご参加をお願いします。

各学校のセーフティ教室の内容ですが、今年度は、万引防止、薬物乱用防止、ハイテク犯罪防止に関するものが多いようです。

開催日程については変更される場合があります。参加を希望される場合、セーフティ教室の詳しい内容については、直接学校へご確認ください。

セーフティ教室

家庭・学校・地域で 子どもたちを守ろう

子どもたちの健全育成のためにどのような取り組みをすべきなのか、また、子どもたちが安心して生活することができるよう安全な地域社会をつくるためにどうすればよいのかについて、この機会を通して学校とともに考えていただければ幸いです。今後の開催予定は別表のとおりです。多くの皆さまのご参加をお願いします。

節電から環境教育へ

家庭でもご協力を お願いします

教育委員会では、CO2削減に向けて、電気をこまめに消すなどの節電やごみの減量を通して、環境教育を推進しています。

市内の小学5年生、中学1年生の全家庭を中心に、『CO2削減アクション月間』への参加をお願いします。

地球の環境を守るために「今、自分たちができること」を家庭で話し合うきっかけにしたいと考えています。

学校の取り組み

▲木曾境川小学校 緑のカーテン

▲小山ヶ丘小学校 節電を呼びかける掲示

朝ごはんを毎日食べよう!

体力・運動能力、運動習慣等調査

4月から6月の間に、小学5学年と中学2学年を対象に「体力・運動能力、運動習慣等調査」を実施しました。

本年度の調査結果については、9月下旬以降に東京都から学校に返却される予定です。町田市ではすでに、全ての小・中学校において、地域や学校の実態に合った特色ある体力向上のため、縄跳びやラニングなど「一校一取組」運動を実施しており、調査結果が楽しみです。

東京都の昨年度結果からの考察によると、「朝食を毎日食べるかどうか」という生活習慣と今回おこなった体力テストの合計得点との関係では、年齢が上がるにつれて『毎日食べる者』と『毎日食べない者』の体力テストの合計得点の差が大きくなる」といことが言えます。

平成18年4月に「早寝早起き朝ごはん」全国協議会が設立されました。子どもたちの問題は大人一人一人の意識の問題でもあります。子どもの基本的な生活習慣の確立や生活リズムの向上につながる第一歩として、毎日、朝ごはんを食べる生活習慣を身に付けさせてほしいと思います。

職場体験事業 地域で支えよう 「町田っ子」の未来探し

町田市内及び近隣の各事業所や公共施設において、市内中学2年生約3200人を対象に、職場体験事業を実施します。生徒が自分の可能性を発見し、たくましく生きる力を身に付けることができるよう、皆さまのご理解・ご協力をお願いいたします。

また、受け入れ先事業所を募集しています。詳しくは指導課(☎724・2154)までお問い合わせ下さい。

2011年度 実施日および実施校

【第1期】
9月12日(月)から9月16日(金)まで(8校)
鶴川中学校、鶴川第二中学校、真光寺中学校、忠生中学校、木曾中学校、小山田中学校、堺中学校、武蔵岡中学校

【第2期】
11月21日(月)から11月25日(金)まで(6校)
町田第一中学校、町田第二中学校、つくし野中学校、南成瀬中学校、薬師中学校、山崎中学校

【第3期】
1月23日(月)から1月27日(金)(5校)
町田第三中学校、南大谷中学校、南中学校、成瀬台中学校、金井中学校

問い合わせ 教育総務課 ☎724・2172

教育委員会の動き 3月～6月

平成23年3月から6月までの間に、定例会4回、臨時会4回が開催されました。51件の議案を審議し、4件を協議しました。また、12件の請願、35件の報告を受けました。以下にその主なものをお知らせします。

【議案】

- 町田市生涯学習センター条例(案)について可決しました。
- 町田市生涯学習審議会条例(案)について可決しました。

【請願】

- 教科書採択の方法に関する請願・・・不採択
- 歴史教科書の採択にあたっての請願・・・不採択
- 神話記載の歴史教科書の採択を・・・不採択
- 教科書採択に関わる教育委員会について可決しました。

2012年度使用中学校教科用図書採択に係る教育委員会定例会・臨時会開催の日程

次の日程で開催します。

通常開催の教育委員会会議では定員を設けていませんが、8月に開催する会議については、定員を設けます。

傍聴を希望する方は、事前に電話申込みが必要です。

①8月12日(金)午前10時～定例会(予定審議事項・町田市立中学校教科用図書調査協

②8月24日(水)～8月3日(水)臨時会(予定審議事項・2012年度使用中学校教科用図書採択)

③8月12日(金)定例会を傍聴希望される方

④7月20日(水)～8月3日(水)臨時会(予定審議事項・2012年度使用中学校教科用図書採択)

⑤8月24日(水)臨時会を傍聴希望される方

⑥8月4日(木)～8月19日(金)※いずれも土・日を除く9時から17時、教育総務課へ定員①②ともに各70人(申込み順)

問い合わせ 教育総務課 ☎724・2172

【報告事項】

- 東北地方太平洋沖地震による学校施設被災状況について
- 鶴川駅前公共施設の概要について
- 町田市立小・中学校選択制度等検討委員会設置要綱の制定について
- 第二次町田市子ども読書活動推進会議設置要綱の制定について
- (仮称)町田市立大戸・武蔵岡合同校舎型小中一貫校の呼称検討委員会設置要綱の制定について

委員会の役割に関する請願・趣旨採択